

日光市鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会第6回会議 会議録（公開用）

1 日 時 令和8年2月4日（月） 午後2時00分開会

2 場 所 藤原庁舎2階 会議室

3 出席者

委員長	八木澤	哲男
副委員長	八木澤	正則
委員	岩本	浩志
委員	庄田	哲康
委員	藤原	涼
委員	沼尾	広一（代理出席）
委員	佐久間	文伸
委員	高梨	晃一
委員	石川	元
委員	和貝	真弓
委員	福田	和也
委員	齋藤	公枝
委員	川嶋	一修
総合アドバイザー	西尾	真治

4 事務局

観光経済部長	平	久明
藤原観光課長	細井	正史
藤原観光課長補佐	生海	充広（司会進行）
藤原観光課副主幹	福田	久美子（記録）
藤原観光課副主幹	佐竹	幸雄
資産経営課長	金子	憲一
資産経営課長補佐	小林	隆晋
藤原行政センター所長	高村	光康
藤原行政センター産業建設係長	竹末	富彦
生涯学習課長	北村	賢一
生涯学習課長補佐	菊地	孝三郎
藤原公民館	斎藤	和義

5 議 事

- (1) 第5回会議後に聴取した質問内容と回答について
- (2) 鬼怒川温泉駅前再整備基本計画（案）について

6 会議の概要

① 開会

【司会】

- ・藤原地域自治会長会推薦の菅田晃章委員が欠席のため、さくら通り自治会長の沼尾広一氏が代理出席していることを報告。

② 委員長あいさつ

③ 議事

- (1) 第5回会議後に聴取した質問内容と回答について … 資料1
- (2) 鬼怒川温泉駅前再整備基本計画（案）について … 資料2

【事務局】

- ・資料1について報告。

【委員長】

- ・資料1について、委員からの意見・質問等を求めるが、意見等なし。

【AIS・あしぎん総研】

- ・資料2について説明。

【事務局】

- ・資料2について補足説明。
- ・財源として国庫補助金を活用し、上限20億円の事業費を示している。
- ・現在、国庫補助金の採択に向けて申請の準備を進めているが、不採択になる場合も考えられる。採択の状況に応じ、計画通りに事業が進まないこともあることについてご承知おきいただきたい。
- ・令和10年度から工事がスタートする計画になっているが、材料費などの物価高騰、人件費の高騰により、工事費が20億円を超えるような場合は、計画の縮小を考えなければならぬこともご承知おきいただきたい。

【委員長】

- ・説明終了後、委員からの意見・質問等を求める。

【委員 A】

- ・真岡市の複合交流施設「おふろ café いちごの湯」のような飲食やカフェ、子どもが遊べる設備等が整った複合施設が鬼怒川温泉駅前にあれば良いと思う。参考にしてほしい。

【事務局】

- ・予算に応じた計画になるが、意見を参考にさせていただく。

【委員長】

- ・その他全員に、意見・質問等を求めるが、意見等なし。
- ・採決のため、鬼怒川温泉駅前再整備基本計画（案）について「承認」する委員に挙手を求める。
- ・全員賛成により、鬼怒川温泉駅前再整備検討市民委員会として、鬼怒川温泉駅前再整備基本計画（案）が承認となる。

【委員長】

- ・会議全体を通して、委員からの意見・質問等を求めるが、意見等なし。
- ・総合アドバイザーから意見を求める。

【総合アドバイザー】

- ・DBO 方式を目指すということで、基本的には DBO 方式が前提となった基本計画になっているが、細かく決まり過ぎているように思う。
- ・自由度が少ないと、民間事業者が提案や参入しにくい。限られた場所のみの民間活力の活用ではなく、温浴・商業等を含め、民間知力を活かす形がとれると実現しやすくなる。
- ・事業実施の方式が決定するまでに、もう少し民間が参入しやすい工夫や自由度を持たせ、柔軟に対応できるとよい。
- ・事前に民間事業者の意見を調査したときに、積極的に手を挙げる事業者がなかったということで、DBO 方式の選択になったと思うが、計画初期は民間事業者の手が挙がらないことがある。
- ・事業計画内容が固まったときに再調査すると、意欲をもった民間事業者が現れ、民間活力を幅広く活用できる可能性が考えられる。
- ・鬼怒川温泉はポテンシャルがあると思う。やり方によっては、ファイナンスを入れた DBFO 方式の可能性もあると感じる。うまく民間活力を引き出せるような計画ができるとよい。
- ・基本計画の事業スケジュールでは、従来方式と DBO 方式の説明があるが、どの手法にするか決定までのプロセスが大事。スケジュールをもっと具体的にする必要はある。
- ・管理運営計画については、エリアマネジメントのような考え方や地元の意見やアイデアを取り入れながら、ハードとしての複合施設がうまく賑わい

を創出できるよう、イベントなどソフト面での仕掛けも重要だと考える。

【事務局】

- ・アドバイスに感謝する。
- ・機能を決めすぎではないかという点について、予算制限がある中で検討されてきた規模と機能による計画になる。
- ・設計の段階で良いアイデアがあれば積極的に取り入れたいと考える。

【委員長】

- ・その他、委員からの質問等がないことを確認し、議事を終了する。

7 その他

令和8年度の市民委員会について

【事務局】

- ・基本計画（案）について承認いただき感謝する。
- ・市長や議会への説明を経て、今後は基本計画を基に事業が進められるものと考えている。
- ・説明段階で計画に大きな変更を検討しなければならない事案が生じた場合は、今年度中に第7回の市民委員会を開催し、判断を仰ぐ場合があることをご承知おきいただきたい。
- ・基本計画で示している事業スケジュールでは、令和8年度はDBO業者の公募選定が主な業務であり、決定は令和9年度になることから、現時点で市民委員会の開催回数等は設定せず、報告事項があった場合は、通知による報告を考えている。

【司会】

- ・説明内容およびその他について、意見・質問等を求めるが、意見等なし。
- ・第6回会議の委員報酬について、3月13日振込予定と説明。

8 閉会

午後2時40分閉会

○その他意見

【総合アドバイザー】

- ・DBで行う場合は、近年の資材・労務費の高騰に対し、スライド制度を導入するなどの配慮を記載しないと不調になることも予想されるので、注意が必要である。